

第54期 事業報告書

平成15年4月1日～平成16年3月31日

つくることから、育むことへ。

Space Parenting Engineering

株主の皆様へ	1・2
TOPICS	3・4
業績の推移(連単)	5・6
財務諸表の概要(単体)	7
財務諸表の概要(連結)	8
株式の概要	9
会社の概況	10

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、まことに厚くお礼申し上げます。

平成15年4月1日から平成16年3月31日までの平成15年度(第54期)の事業報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当期の日本経済は、輸出主導による企業収益の改善に伴う民間設備投資の増加が見られたものの、依然として厳しい雇用・所得環境から個人消費や住宅投資は伸び悩み、景気の持ち直しは緩やかなものとなりました。国内建設市場においては、民間部門で製造業を中心に設備投資が前年度を上回り、住宅投資についても対前年度比で若干の増加となりましたが、公共投資は国・地方の機関ともに厳しい財政事情を反映し、一貫して減少基調にあったため、市場の縮小に歯止めがかかりませんでした。一方、海外における当社の主な活動拠点である東南アジア地域では一部で投資活動の活発化がみられましたが、日欧米および現地企業に加え、アジア諸国の建設企業の台頭から厳しい競争が繰り広げられています。

このような状況のもと、当社は平成14年度から16年度の期間を対象とする中期経営計画「チャレンジ21」をグループ一丸となって実行し、建設市場の縮小に対応したスリムな企業体質への転換と企業収益の向上に努めてまいりました。計画2年目にあたる当期はその成果が着実にあらわれてきました。部門別業績管理の徹底による事業の峻別と集中を図り、事業規模より



取締役社長 **加藤 秀明**

も利益の追求に努めました結果、完成工事総利益率が大きく改善され、特に、建築部門においては営業損益の黒字化を達成いたしました。また、一般管理費についても、計画最終目標額を上回る削減を達成いたしました。

今後につきましては、中期経営計画「チャレンジ21」の最終年度にあたり、計画の確実な遂行とともに、株主の皆様のご期待に沿えるよう、安定的に収益を確保できる経営体質の強化に傾注してまいります。

なお、昨年6月の第53期定時株主総会でご承認いただいた減資手続きを完了いたしましたことから、内部留保の充実が喫緊の経営課題となっており、当期の株主配当につきましては誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。早期の復配に向け、役職員一丸となって取り組んでゆく所存でございますので、皆様のご理解とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

■建築部門 アーバンビューグラントタワー

当社が施工した「アーバンビューグラントタワー」は、住宅・店舗・事務所から構成された超高層複合施設です。中国・四国・九州地方で最も高い166mを誇り、広島合同庁舎や広島記念公園、広島市民球場などの主要施設にも近く、当社発祥の地・広島の新しいランドマークとして市民の熱い注目を集めています。



超高層建築を支える先端施工技術

当工事で採用した外殻プレキャスト工法は、あらかじめ工場で作成した中空構造の部材を現地で組み立てる工法です。型枠工事・鉄筋工事を同時に完了することができるため、工期の短縮に大きく貢献しました。



工場から現場に搬入



柱部材を設置



梁部材を設置



組立完了

■土木部門 第三海堡撤去工事

明治から大正にかけて建設された軍事要塞「第三海堡（かいほう）」が、関東大震災で海中に水没し暗礁化したため、東京湾を航行する船舶の事故の原因となっていました。

当工事は、国土交通省の航路整備事業の一環として、水中の要塞を撤去し、海上における交通の安全を確保するものです。

施工には国内最大級の起重機船を投入し、準備から撤去まで3ヶ月以上の期間を要する巨大なものもありました。



国内最大級（3,000t吊）の起重機船を使用した撤去作業



浮上した兵舎（約1,200t）

■国際部門 ルーマニア コンスタンツァコンテナターミナル整備工事



コンスタンツァ港は黒海に面し、ルーマニアの港湾貨物の約7割を扱う同国最大の貿易港です。本工事は、近年の貨物量の急増とコンテナ化に対応するため、日本政府の円借款により、港の南地区にコンテナターミナル2バースおよび付帯設備を整備したものです。

ドナウー黒海運河の開通などにより、黒海のハブ港としての役割が期待されています。

業績の推移

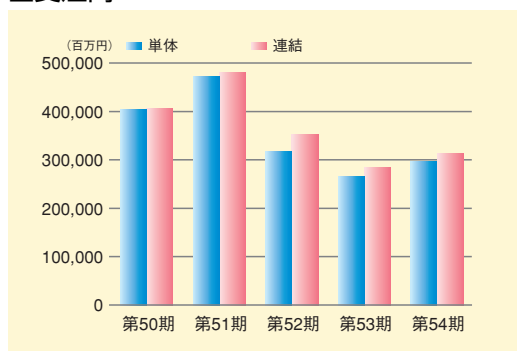
(損益の状況)

(百万円)

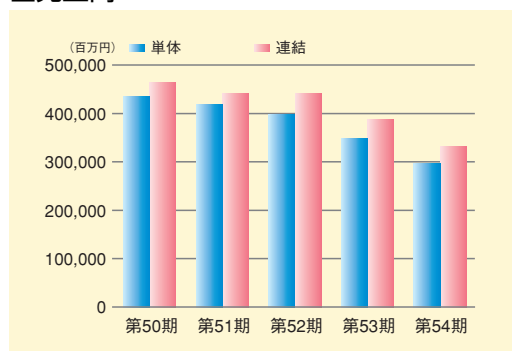
	第50期		第51期		第52期		第53期		第54期	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
受 注 高 ^{**}	404,259	406,994	473,024	480,699	318,174	351,331	265,604	287,101	298,079	313,750
売 上 高	434,811	463,951	419,382	440,141	396,742	440,661	347,176	386,861	297,388	331,169
経 常 利 益	11,305	8,823	10,917	10,494	7,249	8,351	1,476	1,846	6,640	7,439
当 期 純 利 益	△15,023	△13,394	2,673	3,179	1,557	1,771	△18,387	△16,260	1,547	3,292

※連結受注高は建設事業のみ

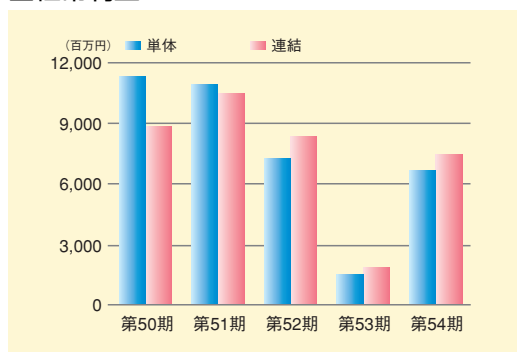
■受注高



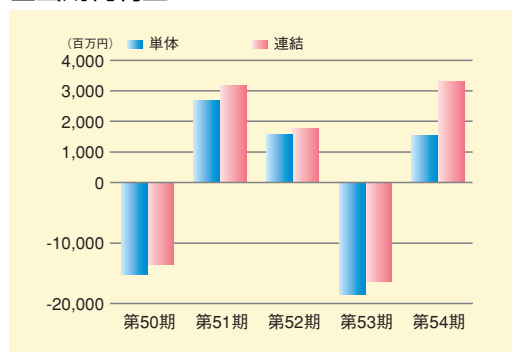
■売上高



■経常利益



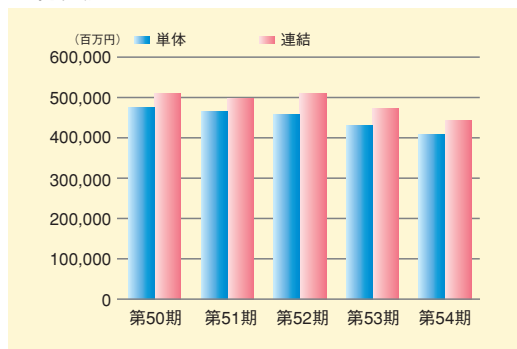
■当期純利益



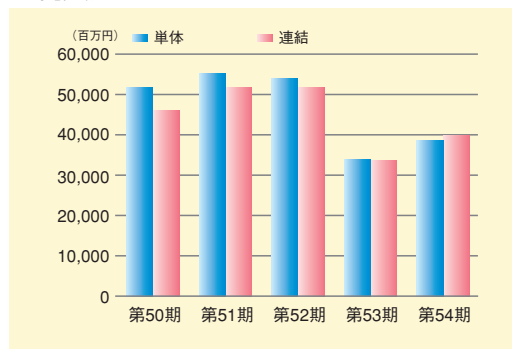
(資産 の 状 況)

	第50期		第51期		第52期		第53期		第54期	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
総資産(百万円)	474,958	510,664	465,120	497,113	458,077	509,541	430,632	472,849	407,119	443,193
純資産(百万円)	51,633	46,110	55,166	51,715	54,013	51,684	33,917	33,681	38,533	39,860
1株あたり純資産(円)	142.87	127.59	152.64	143.10	149.46	143.01	93.86	93.21	106.64	110.31
株主資本比率(%)	10.9	9.0	11.9	10.4	11.8	10.1	7.9	7.1	9.5	9.0

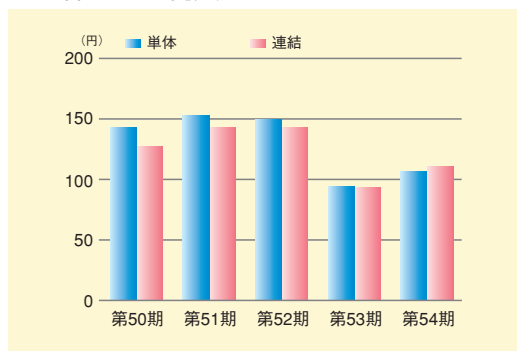
■総資産



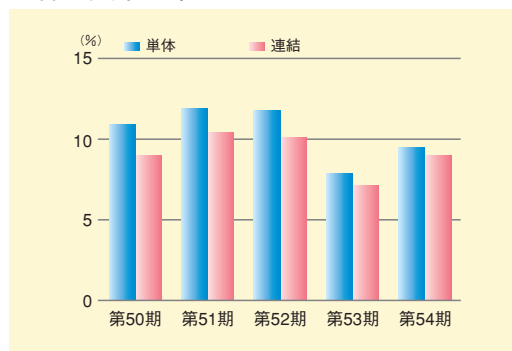
■純資産



■1株あたり純資産



■株主資本比率



財務諸表の概要 (連結)

●連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)

(百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金預金	58,128	支払手形・工事未払金等	110,970
受取手形・完成工事未収入金等	105,641	短期借入金	105,772
有価証券	201	未払法人税等	707
未成工事支出金等	52,617	未成工事受入金等	51,308
たな卸不動産	39,346	完成工事補償引当金	343
未収入金	22,902	賞与引当金	1,640
繰延税金資産	11,012	開発事業整理損失引当金	486
その他	5,690	その他	26,795
貸倒引当金	△1,158	流動負債合計	298,024
流動資産合計	294,382	固定負債	
固定資産		社債	200
有形固定資産		長期借入金	80,731
建物・構築物	18,216	土地再評価に係る繰延税金負債	5,248
機械・運搬具・ 工具器具備品	22,189	退職給付引当金	7,729
土地	48,239	役員退職慰労引当金	460
建設仮勘定	84	開発事業損失引当金	3,980
その他	3,640	連結調整勘定	966
有形固定資産合計	92,370	その他	5,987
無形固定資産		固定負債合計	105,304
投資その他の資産	554	負債合計	403,329
投資有価証券	22,285	(少数株主持分)	
繰延税金資産	11,756	少数株主持分	2
その他	28,550	(資本の部)	
貸倒引当金	△6,706	資本金	18,070
投資その他の資産合計	55,885	資本剰余金	10,106
固定資産合計	148,810	利益剰余金	889
		土地再評価差額金	7,649
		其他有価証券評価差額金	2,982
		為替換算調整勘定	167
		自己株式	△5
		資本合計	39,860
資産合計	443,193	負債、少数株主持分及び資本合計	443,193

●連結損益計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(百万円)

科目	金額
売上高	331,169
売上原価	299,151
売上総利益	32,017
販売費及び一般管理費	21,284
営業利益	10,733
営業外収益	1,480
営業外費用	4,773
経常利益	7,439
特別利益	2,501
特別損失	3,317
税金等調整前当期純利益	6,624
法人税、住民税及び事業税	888
法人税等調整額	2,451
少数株主損失	7
当期純利益	3,292

●連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(百万円)

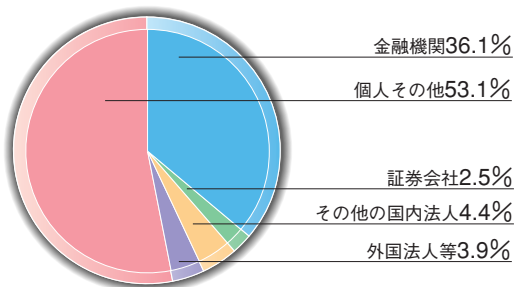
科目	金額
現金及び現金同等物の期首残高	49,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 69
現金及び現金同等物の期末残高	57,700

株式の概要 (平成16年3月31日現在)

株式の状況

会社が発行する株式の総数……………599,135,000株
 発行済株式の総数……………361,407,443株
 株主数……………46,102名

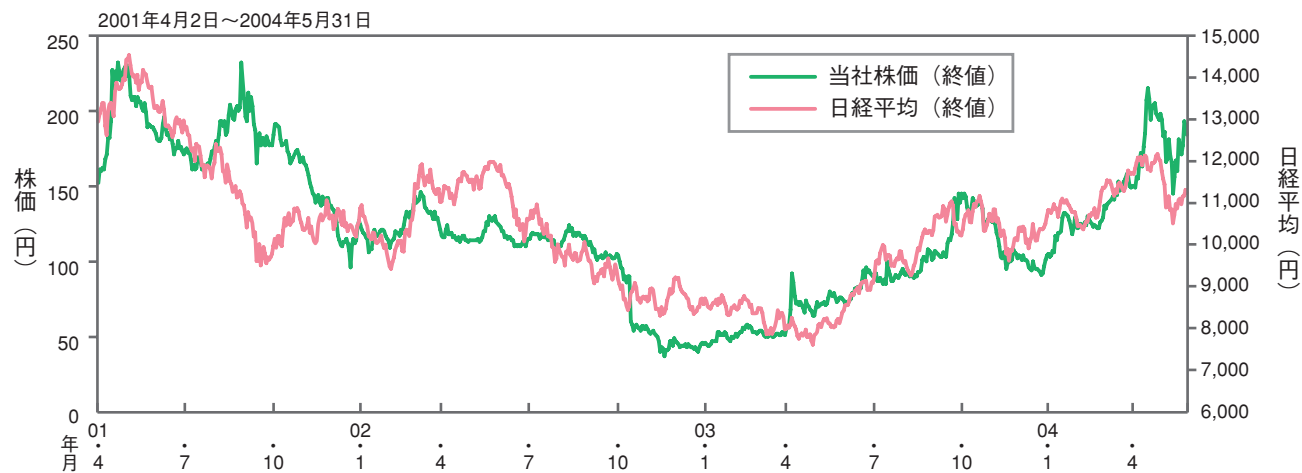
所有者別分布状況



大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
株式会社みずほコーポレート銀行	14,619 <small>千株</small>	4.1 %
明治安田生命保険相互会社	13,312	3.6
株式会社損害保険ジャパン	12,227	3.4
株式会社りそな銀行	9,313	2.6
みずほ信託銀行株式会社	9,150	2.5
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	8,961	2.5
東京海上火災保険株式会社	8,567	2.4
五洋建設従業員持株会	5,164	1.4
日本生命保険相互会社	5,143	1.4
株式会社広島銀行	5,093	1.4

株価の推移状況



会社の概況 (平成16年3月31日現在)

社名 五洋建設株式会社
PENTA-OCEAN CONSTRUCTION CO.,LTD.

設立 昭和25年4月28日

資本金 18,070,372,150円

従業員数 3,043人

主な事業概要

当社は建設業法により特定建設業者（特-14）第1150号として国土交通大臣許可を受け、土木・建築ならびにこれらに関連する事業を行っております。

また、宅地建物取引業法により宅地建物取引業者（10）第1635号として国土交通大臣の許可を受け、不動産に関する事業を行っております。

主要事業所

本店	112-8576	東京都文京区後楽 2-2-8	03-3816-7111
札幌支店	060-0005	北海道札幌市中央区北5条西2丁目5 JRタワーオフィスプラザさっぽろ10F	011-281-5411
東北支店	980-8605	宮城県仙台市青葉区二日町16-20 二日町ホームプラザビル2F	022-221-0932
北陸支店	950-8501	新潟県新潟市東大通2-5-1 住友生命新潟東大通ビル5F	025-246-1381
東京支店	112-8576	東京都文京区後楽 2-2-8	03-3817-8890
横浜支店	221-0835	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-26-2 第4安田ビル6F	045-311-2100
名古屋支店	460-8614	愛知県名古屋市中区錦3-2-1 信愛ビル5F	052-961-6234
大阪支店	530-0001	大阪府大阪市北区梅田2-5-25ハービスOSAKA17F	06-6345-0631
中国支店	730-8542	広島県広島市中区上八丁堀4-1 アーバンビュージェランドタワー7F	082-511-7900
四国支店	790-0011	愛媛県松山市千舟町4-4-3 松山MCビル	089-935-5755
九州支店	810-8580	福岡県福岡市中央区警固1-12-11	092-781-5152
南九州支店	892-0844	鹿児島県鹿児島市山之口町2-1 ユニバース鹿児島ビル6F	099-225-0501
技術研究所	329-2746	栃木県那須郡西那須野町四区町1534-1	0287-39-2100
海外事業所		シンガポール営業所 香港営業所 インドネシア営業所 マレーシア営業所 エジプト営業所	

取締役、監査役 (平成16年6月29日現在)

役名	氏名
代表取締役社長	加藤 秀明
代表取締役	藤村 和二郎
代表取締役	松下 正和
代表取締役	川上 田見
代表取締役	津治 利典
代表取締役	多治見 林久
代表取締役	小友 田義
代表取締役	小黒 田順
代表取締役	横大路 久樹
代表取締役	岩崎 薫
代表取締役	岩崎 啓義

執行役員 (平成16年6月29日現在)

役名	氏名	担当
※執行役員社長	加藤 秀明	土木部門掌管
執行役員副社長	高階 藤雄	土木部門掌管
※執行役員副社長	高鉄 和二郎	経営管理掌管 兼 コンプライアンス掌管 兼 安全環境掌管
※執行役員副社長	松下 正和	土木部門土木営業本部長
※専務執行役員	川上 田見	建築部門掌管
専務執行役員	森平 倫行	土木部門担当
専務執行役員	山田 俊郎	土木部門担当
専務執行役員	安立 榮介	土木部門担当
専務執行役員	植木 利彦	営業担当（中国支店駐在）
常務執行役員	横田 満	建築部門担当
常務執行役員	佐藤 宏	営業担当
常務執行役員	中村 勝均	建築部門担当
常務執行役員	藤村 重芳	大阪支店長
常務執行役員	江頭 素樹	中国支店長
常務執行役員	江頭 美輝	土木部門担当
常務執行役員	依田 永三	建築部門担当
常務執行役員	津田 映典	土木部門担当
※常務執行役員	多治見 利典	経営管理本部長
※常務執行役員	田村 正亮	建築部門建築営業本部長
常務執行役員	田瀧 川一	土木部門担当
常務執行役員	瀧川 正澄	土木部門担当
執行役員	黒川 三郎	名古屋支店長
執行役員	大上 良文	札幌支店長
執行役員	沼瀬 純一	九州支店長
執行役員	岡部 純憲	土木部門土木営業本部副本部長兼 営業部長
執行役員	近藤 浩一	土木部門土木営業本部副本部長
執行役員	佐藤 藤夫	東京支店長
執行役員	綾田 大	四国支店長
※執行役員	小林 義明	土木部門土木本部長兼技術研究所担当
執行役員	小田 文延	安全環境本部長
執行役員	井田 潔志	北陸支店長

※ 印は取締役兼務者です。

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主配当金	毎年3月31日の最終の株主名簿および 実質株主名簿に記載されている株主 にお支払いします。 なお、第54期株主配当金は無配とさせ ていただきますので、ご了承賜りま すようお願い申し上げます。
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) (電話お問合わせ先)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	電話 (03)5213-5213(大代表) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
一単元の株式数	みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 1,000株
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞 なお、貸借対照表ならびに損益計算書に 関しましては、当社のホームページ (http://www.penta-ocean.co.jp/)に掲載 しております。



ホームページアドレス
<http://www.penta-ocean.co.jp/>

決算短信をはじめ、得意の海洋土木技術をいかした
進行中プロジェクトの紹介など最新の企業情報を
上記ホームページに掲載しています。